

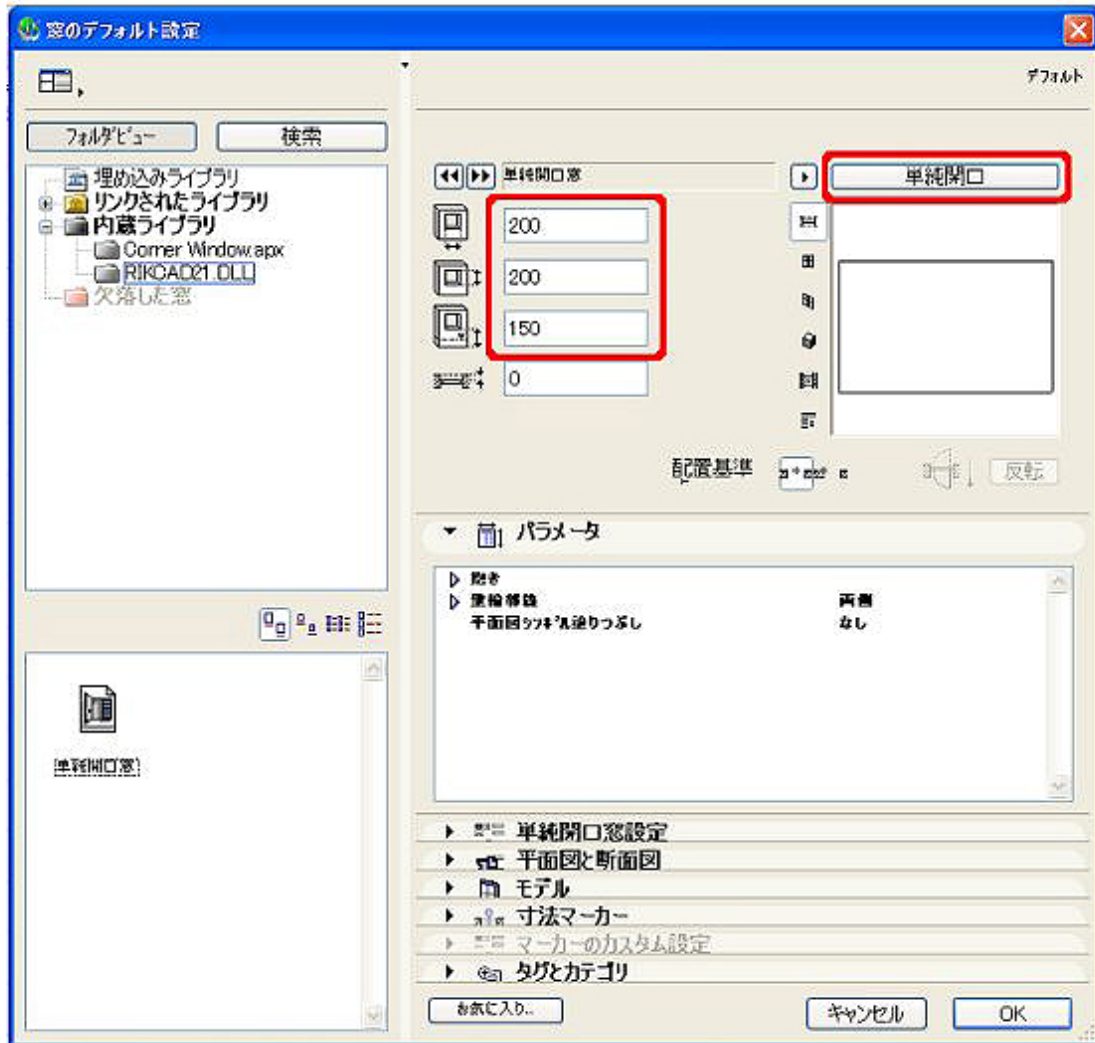
## 2D操作

### 壁に開口を設けたい

作図した壁に、窓を設置する要領で開口を設ける方法です。  
四角形だけでなく、円形や、楕円形の開口を作ること出来ます。

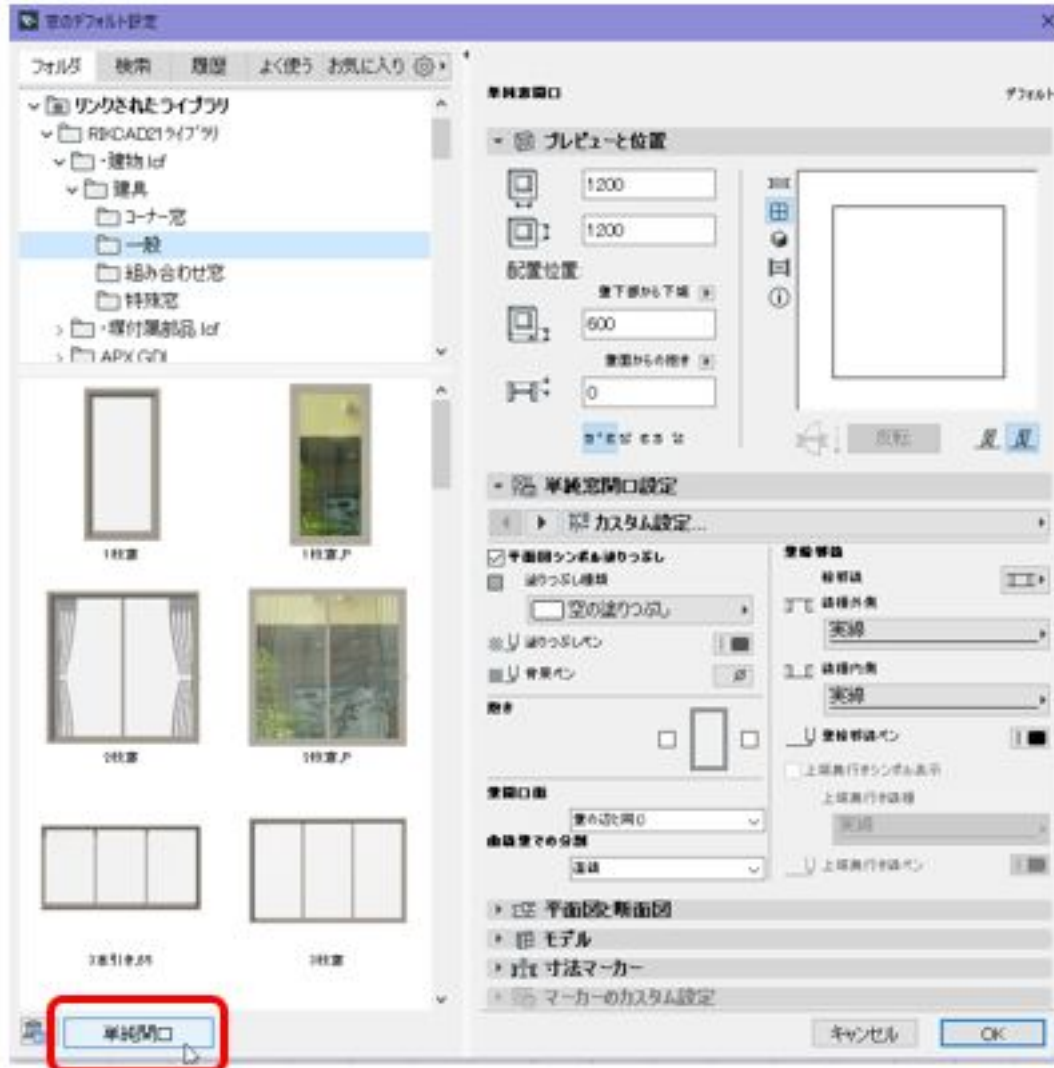
#### < 四角形の開口を入力する場合 >

1. 壁を作図し、「ツールボックス」の「3D作図」「窓」をダブルクリックして「窓のデフォルト設定」ウィンドウを開きます。ウィンドウの中の「単純開口ボタン」をクリックし、「パラメータ」の開口のサイズと高さを入力し、「OK」をクリックします。



RIKCAD9以降

## 2D操作

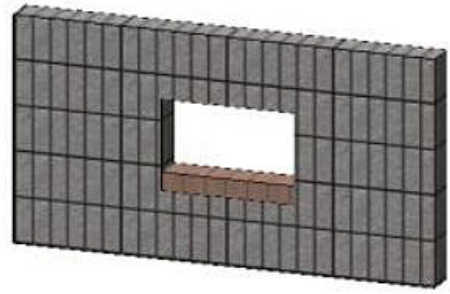
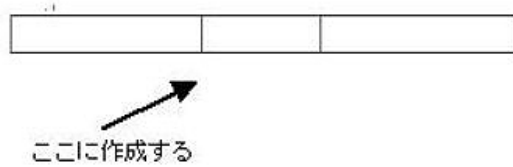


2. 3Dウィンドウを表示して、壁の下端にカーソルを合わせ、任意の位置でクリックします。（窓を入力する方法と同じです）



3. 開口部にレンガや笠木などを作成する場合は、表示を平面図に切り替えます。レンガ一枚分の高さの壁を作成し、開口部に高さを揃えましょう。

## 2D操作



レンガ部分の作成には「壁ツール」を使用する以外に、「縁石作成ツール」を利用することも可能です。

### < 四角形以外の開口をする場合 >

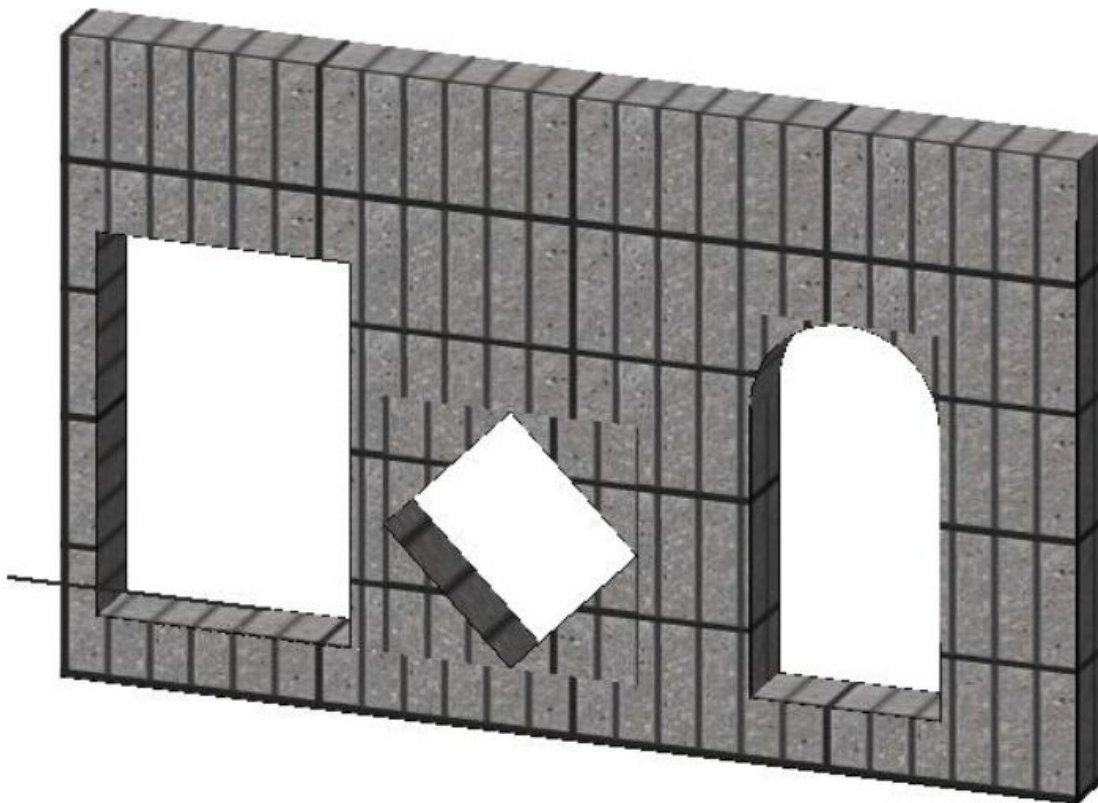
「窓のデフォルト設定」の中の、「建物.lcf」フォルダから「建具」「特殊窓」をクリック、その中にあるそれぞれの開口形状を選択します。

この際、「単純開口」のボタンはクリックしないで下さい。

## 2D操作



## 2D操作



### 関連項目

- [窓ツール](#)
- [壁に穴開きブロックを入れたい](#)
- [任意の形の穴を空けたい](#)

一意的なソリューション ID: #1132

製作者: 亀田

最終更新: 2022-03-27 03:26